

子供・若者の意識に関する調査
(平成 28 年度)

報告書

平成 29 年 3 月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

調査実施機関：株式会社アイデア・プロジェクト

目次

第1部	調査の概要	2
1	調査の目的	2
2	調査領域	2
3	調査地域	2
4	調査対象	2
5	調査時期	2
6	調査の方法	2
7	調査実施機関	3
8	本報告書を読む際の留意点	3
第2部	調査の結果	6
第1章	調査結果要約	6
1	回答者の性別年齢	6
2	回答者の居住地域	6
3	回答者の職業と就業状況	7
4	親の最終学歴	8
5	現在の暮らし向き	8
6	日常生活での接触相手	9
7	充実度	9
	(1) 現在実感している生活の充実度	9
	(2) 居場所ごとの満足度	10
8	他者との係わり方	10
	(1) 家族・親族との係わり方	10
	(2) 学校で出会った友人との係わり方	11
	(3) 職場・アルバイト関係の人との係わり方	11
	(4) 地域の人との係わり方	12
	(5) インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方	12
9	ひとり時間の過ごし方	13
	(1) ひとり時間の過ごし方	13
10	学校や職場以外で他者で行う活動	14
	(1) 学校や職場以外で他者で行った活動内容	14
	(2) 学校や職場以外で他者で行ってみたい活動	15
	(3) 学校や職場以外で他者と活動を行いたい場面	15
	(4) 他者で行う活動でのインターネット利用	16
	(5) 他者との活動に参加したいと思える場所	16

(6) 他者との活動を行えると良いと思う場所	17
(7) 他者との活動への参加で支障となること	17
1 1 他者との関係性自己診断	18
(1) 他者との付き合い方	18
1 2 自己診断	18
(1) 自己診断	18
1 3 育成支援機関等の認知度と利用状況	19
(1) 育成支援機関等の認知度	19
(2) 育成支援機関等の利用状況	19
(3) 育成支援機関等を利用する利点	20
(4) 育成支援機関等を利用しない理由	20
1 4 10年後の将来像	21
(1) 10 年後の将来像	21
第 2 章 調査結果の詳細	22
1 性別	22
2 年齢	22
3 婚姻状況	23
4 離・死別状況	23
5 職業	24
6 就業状況	25
7 居住地	25
8 同居者	26
9 親の最終学歴	26
1 0 現在の暮らし向き	27
1 1 インターネット利用状況	27
1 2 日常生活での接触相手	28
■ 子供・若者の意識の調査結果	29
1 充実度	29
(1) 現在実感している生活の充実度	29
(2) 居場所ごとの満足度	31
2 他者との係わり方	40
(1) 家族・親族との係わり方	40
(2) 学校で出会った友人との係わり方	47
(3) 職場・アルバイト関係の人との係わり方	54
(4) 地域の人との係わり方	61
(5) インターネット上での他者・コミュニティとの係わり方	68

3	ひとり時間の過ごし方.....	82
(1)	ひとり時間の過ごし方.....	82
4	学校や職場以外で他者を行う活動.....	83
(1)	学校や職場以外で他者に行った活動内容.....	83
(2)	学校や職場以外で他者で行ってみたい活動.....	84
(3)	学校や職場以外で他者と活動を行いたい場面.....	95
(4)	他者を行う活動でのインターネット利用.....	96
(5)	他者との活動に参加したいと思える場所.....	104
(6)	他者との活動を行えると良いと思う場所.....	105
(7)	他者との活動への参加で支障となること.....	106
5	他者との関係性自己診断.....	107
(1)	他者との付き合い方.....	107
6	自己診断.....	116
(1)	自己診断.....	116
7	育成支援機関等の認知度と利用状況.....	127
(1)	育成支援機関等の認知度.....	127
(2)	育成支援機関等の利用状況.....	128
(3)	育成支援機関等を利用する利点.....	129
(4)	育成支援機関等を利用しない理由.....	130
8	10年後の将来像.....	131
(1)	10年後の将来像.....	131
第3部	有識者による考察.....	140
第4部	調査票.....	162